

令和5年5月30日

保護者各位

飛田給小学校PTA
会長 水野 勇太

おはようございます！

気持ちの良いあいさつから始まる一日は、気持ちも軽やかになりますよね。

みなさんのお子さんは、どんなあいさつが出来るお子さんになっているのでしょうか。私は友達や先生はもちろん、地域の方にも明るく「おはようございます」が言える子に育てて欲しいと願っています。

今まであいさつ運動に参加されたことがありますか？

朝子供たちから気持ちの良いあいさつをしてもらおうと、すごく温かい気持ちになります。自分の子が誰とどんな話をしながら登校しているのか、どんなあいさつをしているのか、どんな顔をしているのか。普段は気付かない子供の姿がそこにはあります。

日々お忙しい時間を過ごされているかと思いますが、まずは1日だけでも1時間ほど早起きをしていただいて、お子さんと一緒に登校されてみてはいかがでしょうか。

各学年の実施期間を割り振りますが、日別の担当者は割り振らず、保護者各自が各学年の実施期間（登校日）のうち、ご都合のよい日程にて実施願います。

子どもたちを明るくあいさつが出来る子供に育てる第一歩として、無理のない範囲でなるべく各自1回は実施していただくよう、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 【実施期間】**
- 6年生：6月～7月
 - 4年生：9月～10月
 - 5年生：11月～12月8日
 - 3年生：12月11日～1月
 - 2年生：2月～3月
 - 1年生（新2年生）：4月～5月

※注意事項

- ・あいさつ運動の際には可能な限り首から保護者名札を着用ください。駅など関係者外の目が多い所では、名前の紙を裏返しにして着用頂いても構いません。
- ・今年度より①「校門であいさつ」②「一緒に登校」に加えて、③「駅の周辺であいさつ運動」を加えます。お忙しい方は駅までの道だけでもご協力ください。
- ・①②は8：00～8：20頃。③は登校時間帯であれば時間を問いません。
- ・毎日、健全育成の方、地域の方、先生、児童が活動しています。担当だけでなく、いつでも学校にお越しの際は、あいさつをお願いいたします。

以上

※裏面あり（あいさつ運動について）

★ あいさつ運動

この運動は、調布市健全育成推進飛田給地区委員会の方々と保護者ひとりひとりが子どもの様子を見守ることを目的として平成17年より始めました。また児童も先生と一緒に活動をしています。

過去には、学校から忘れ物を取りに帰らなきゃと飛び出した一年生が、親が出勤後で鍵が閉まっていた家に入れず泣いていたところ、地域の方が保護して下さったそうです。その方はいつも校門であいさつをしてくださっている健全の方と知り合いでスムーズな引き渡しが行われ、無事に学校まで来られた。という事例があったそうです。

この実際の事例が示すように、地域の方と子供たちの繋がりは、決して簡単にあきらめて良いものとは思えません。

一方で、昨今の雰囲気もあり、子供たちはあまり知らない地域の方にあいさつするのをためらうようになっているようです。赤いストラップを付けている知らない誰かのお父さんお母さんへのあいさつから、色々な人へあいさつが出来る子供に育つきっかけになるかもしれません。あいさつ運動を通して、親が積極的にあいさつする姿を率先して見せ、子供が友達に、そして地域の方にあいさつできるお手本を見せてみてはいかがでしょうか。

しかし、現実には「協力はしたいけれど朝は時間がない」「駅から出勤するのに、一度学校まで行って、駅まで戻って出勤するのは大変」という声もありました。そこで**本年度からは駅や駅周辺の交差点でのあいさつ運動も推奨**させていただきます。お子さんと駅までだけでも一緒に登校しながら、飛田給小の子供たちへのあいさつをお願いします。可能であれば、15分ほど早めに出発していただき、駅周辺で子供たちへあいさつをしたのち、ご出勤いただけると大変助かります。（学校の先に駅がある方は今まで通り校門でのあいさつをお願いいたしますが、駅で行っていただいても構いません。）

※保護者名札の着用をお願いします。子供たちは赤いストラップの方を保護者と認識してくれます。駅など人が多い場所では名札の紙を裏返しに入れていただいても構いません。

※お子さんと一緒に登校してください。
登校時の子どもたちに声かけ「おはようございます」「いってらっしゃい」をお願いします。

※地域の見守り隊の方々にも積極的なあいさつをお願いします。

※危険な通学路（特に品川街道五差路、ひるま商店前横断歩道等）では、立ち止まって安全指導をお願いします。校門まででなく、その場であいさつを続けてくださっても結構です。

※時間がございましたら、そのまま校門や駅周辺であいさつをお願いします。

何かご不明点などありましたら、PTAまでお問い合わせください。
こういう形ならあいさつ運動に協力できるというご意見も是非教えてください。

⇒ [✉tobishopta@gmail.com](mailto:tobishopta@gmail.com)



